

# 医療労働者

医療・介護・福祉労働者の生活と権利、国民の命と健康を守る

購読の申し込みは  
**日本医労連へ**  
購読料 年間1,500円(送料込)  
(組合員の購読料は組合費に含む)  
送金口座 中央労金荒川支店(普通預金)1123296  
郵便振替00160-6-84866  
ホームページ <http://www.irouren.or.jp/>  
電子メール [n-ask@irouren.or.jp](mailto:n-ask@irouren.or.jp)



## 「仲間ふやし」で 要求実現する23春闘に

### 全ての単組・支部で 新人拡大に取り組みも意思統一と準備を

労働組合にとって、仲間を増やし、運動を広げることが要求を実現するために必要不可欠な基本的活動です。

この間、日本医労連は4年連続で組織数を減らしていましたが、コロナ禍によって労働組合活動が制限され、仲間ふやしの取り組みも抑制されていることが大きな要因となっています。

日本医労連は、「対話」を軸にした毎月拡大の取り組みを中心に組織拡大を呼びかけてきました。しかし、2022年度前半(7月〜12月)の組織拡大の到達は、集計途中

ではあるものの、昨年度の8割程度にとどまっています。

秋の組織拡大月間(10月〜12月)の取り組みでも、昨年同時期での比較では上回っているものの、昨年最終到達との比較ではマイナス264人と状況です。

コロナ禍の下、現場で奮闘する組合員の要求を前進させるためにも、この状況を反転させ、何としても次期大会を増勢で迎えなければなりません。

そこで日本医労連は、春の組織拡大月間(3月〜5月)までの期間についても組織拡大

大の取り組みの強化・促進を呼びかけます。

具体的には、秋・春の月間で取り組みを呼び掛けている①非正規雇用労働者の組織化、②新人加入100%の取り組みの追求、③医労連共済の推進と併せた転・退職者の個人加盟労組への転入の3点を重点に取り組みします。

特に、新人加入100%については、日本医労連の組織拡大の6割〜7割を占める重要な取り組みとして、2023年4月の新歓準備も含め、取り組みを強化します。また、すべての組織で組織拡大を第

一義的課題として取り組みることが重要です。対策会議を設置しながら、取り組みがすすまない組合については、組織全体で対策を検討しましょう。

23春闘がいよいよ本格始動しています。コロナ禍によって、医療介護・福祉労働者の労働環境は厳しさを増しており、職場には不満・不安が渦巻いています。また、歴史的な物

価高騰でくらしもひっ迫するなかで、大幅賃上げはすべての労働者が望む切実な要求であり、23春闘での労働組合の役割が重要性を増しています。「大幅賃上げ」「大幅増員」「均等待遇実現」と職場の切実な要求を実現させるためには、職場での「仲間ふやし」をすすめることが必要不可欠です。職場・くらしが厳しい今だからこそ、「組合に入って要求を実現しよう」の声を職場に広げるチャンスです。23春闘で組織拡大と要求前進を実現させるために、全国で一丸となって奮闘しましょう。

新歓説明会の様子(21年4月)



▼新歓パンフのQRコード



▲ボールペン

▼クリアファイルの両面



全ての組織で新人加入100%をめざす意思統一と新歓グッズを活用した新人説明会等の具体化を始めましょう。  
詳細は発124号「2023春『新人加入100%』の取り組みについて」をご参照ください。



▲リニューアルした新歓パンフ

### 「賃上げ」横断幕&のぼり旗完成

賃上げアピール用の宣伝物を作成しました。

●横断幕 90cm×250cm

●のぼり旗 150cm×45cm

各加盟組織には、2月20日を目標に納品予定です。  
ご活用ください。

医労連  
いい看護・介護がしたい  
だから大幅賃上げ

そうだそうだ  
そのとおり

のぼり旗



横断幕

### 脈路

昨年の総選挙後、岸田首相が安倍元首相の国葬を強行した。旧統一教会への自民党国会議員関与については

各議員の報告に任せ、12月16日「安保関連3文書」を閣議決定。来年度予算は社会保障を削って軍事費増強へと動いていることに危機感を感じている。

▼年末にSNSでタレントのタモリさんの発言が発信されていたことから、私も番組を視聴した。番組終盤に来年はどんな年になると問われ、「新しい戦前になるんじゃないですかね」と軽い感じの発言だった。岸田政権のやり方に危機感を感じていない人には響くことはない程度の発言だと思った▼年末、自宅の掃除をしていて「新・戦争のつくりかた」という本が出てきた。購入したのは2014年。自分が感じていた危機感は、約10年ぶりに読んだこの本に書かれていること、現在の日本の動きがリンクしているからなのだと納得した▼1月に入り、この本をアニメーションにしたYouTube動画があることを知った。平和への思いを自分の言葉で伝えることが一番だが、短時間で上手く伝えられない私にとっては、無料で見られる動画があることが嬉しい。是非、この記事を読んでいるあなたにYouTubeで「戦争のつくりかた」を検索し、一度見てほしい。出来るなら、身近な人と一緒に見て、感想や自分の思いを語り合ってほしい。

「みんなの助けあいアンケート」を活用しよう

# 共済で新歓



## 新人も共済に関心あり

今年も新歓アンケート

医労連共済の新歓応援企画「みんなの助けあいアンケート」は3年目の取り組みになります。昨年一昨年ともに5千人以上の新人にむけて取り組むことができました。今年もしっかり活用しましょう。

このアンケートは、新人と対話する機会を増やし、労働組合と共済の加入を進めるための企画です。新人オリエンテーションで配布・回収すれば、後日に医労連共済から届く記念品(クオカード1千円分)を届けながら対話ができます。オリエンテーションでも、改めて働きかけが可能です。

また昨年の取り組みでも、「資料がほしい」「説明を聞きたい」と回答する新人が46%いました。新歓企画第2弾・第3弾の共済説明会と組み合わせ活用して下さい。単組支部で共済プレゼントも共済プレゼントは、共済掛金を単組支部で負担(助成があります)して、新人に「5月6月・セット7型プレゼント(期間・内容は一例)」など行う取り組みです。医労連共済では、共済プレゼントで新人が5月加入した場合2千円分のクオカード、6月加入した場合は1千円分のクオカードを、取り組んだ単組・支部に助成しています。この助成を活用すれば単組・支部の負担なく新人にセット7型を2カ月・1カ月プレゼントできます。プレゼントした後、共済説明会で共済の魅力伝えれば新人は組合加入・共済加入を継続しています。助成を活用して取り組みましょう。

**医労連共済 0120-160931**

アンケートのご協力いただいた  
新入職員の皆さん全員に  
1,000円分のクオカードを  
後日お届けします。

**みんなの助けあいアンケート**

医労連共済は、医療・介護で働く仲間をつくる助け合いの制度です。生命・医療・交通災害・火災・自動車分野で、安い掛金で充実した保障をつくっています。よりよい制度をつくるために、みなさんの声を聞かせてください。

保障・共済で一番関心の高いものは何ですか？

①特不在 ②生命 ③医療 ④火災 ⑤年金積立  
⑥自動車 ⑦自転車 ⑧交通災害 ⑨個別賠償

医療で働く場合、希望する給付はどれですか？

①特不在 ②入院 ③休業 ④通院  
⑤先進医療 ⑥ガン ⑦新型コロナウイルス

病状休養や死亡・後遺障害に備えはありますか？

①関心が低い ②ある ③ない

安い掛金・大きな保障の医労連共済、資料は必要ですか？

①はい ②いいえ ③はい、話も聞きたい

クオカード届け先

氏名  
職場



## 宮城県4病院移転・再編問題 署名提出5万人の声聞いて

1月13日、宮城県が進める4病院(東北労災病院・県立精神医療センター・仙台赤十字病院・県立がんセンター)の移転・再編問題で、宮城県医労連が主体となり作っている「地域医療を守る共同行動みやぎ連絡会」(東北労災病院を守る会)は、移転・再編に反対する署名4万8980人分を宮城県に提出しました。(写真上)

署名提出を行った岩倉政城共同代表は、「県民と対話をしながら集めた署名だ。私たちの後には5万人がいる。しっかりと県民の意見を聞いてほしい」と訴えました。署名提出行動にはマスクコミケ社が取材に入り、広く報道されました。署名提出後、患者・地域住民と一緒に仙台市の中心街をデモ行進し、「知事は県民の声を聞け」「医療の縮小反対!労災病院を守ろう」「地域医療を守ろう!」と訴えました。



## 労働組合 大幅賃上げ実現しよう

日本医労連は、2月4日全労連・国民春闘共闘が「物価高騰を上回る大幅賃上げ」を掲げ、全国各地で宣伝行動等に取り組み、ローカルピクニックアクションに結集しました。東京・JR高田馬場駅前では、「3万円以上10%以上」の横断幕を訴えました。

日本医労連では、2月4日全労連・国民春闘共闘が「物価高騰を上回る大幅賃上げ」を掲げ、全国各地で宣伝行動等に取り組み、ローカルピクニックアクションに結集しました。東京・JR高田馬場駅前では、「3万円以上10%以上」の横断幕を訴えました。日本医労連の森田進書記長は、「フランスでは年金改悪に国民150万人がストライキに立ち上がっている。医療ではアメリカの看護師が3年間で20%の賃上げを勝ち取った。我々も20%近い賃上げを

リニューアルしました!  
三つ折事例リーフ  
新歓リーフ

**医労連共済**

就職おめでとう  
3万円以上 10%以上

3,000円  
3ヶ月間

0120-160931

今年版の新歓チラシ・事例リーフを準備して下さい。説明会の助成も活用しよう。単組・支部の共済説明会には、参加者1人500円(年6回)を助成しています。新歓企画に活用してください。説明会を準備する講師をする担当者にはクオカード2千円分を進呈しています。共済を活用して新人100%加入を追求しましょう。

## 23春 3月~5月

# 母性保護月間です

笑顔で働き続けられる職場に改善しよう

3月~5月は春の「母性保護月間」です。日本医労連女性協では、23春の「母性保護月間」の取り組みとして以下を提起します。笑顔で働き続けられるために、積極的な学習と母性保護月間応援グッズを活用し意識的な宣伝をお願いします。

1. 「女性の権利ノート」の活用について
2. 年休・生休・連休の「3休とろう」の取り組みについて
3. 「女性の権利ノート」の活用について
4. 母性保護月間応援グッズとして、昨年に引き続き「除菌アルコールウェットティッシュ」を作成しました。働き続けられる職場環境への改善に活用しましょう。

## 母性保護月間 応援グッズ

3休とろう

年休・生休・連休

日本医労連女性協

除菌アルコールウェットティッシュ

50円

23春の応援グッズは、22春に大好評だった「除菌アルコールウェットティッシュ」を作成しました。今年のカラは黄色です。2月中旬には加盟組織に納品となります。追加は注文用紙にて1個50円の販売となります。

▲注文用紙は日本医労連ホームページ「女性のページ」からもダウンロードいただけます

# 23春闘 勝ちとる強い意思統一

## 民医連・生協部会23春闘対策会議in福岡



1月31日～2月1日、民医連・生協部会2023年春闘対策会議が、福岡県博多市を会場に開催されました。全国から、36都道府県56単組97人が参加し、23春闘に向けた意思統一を行いました。



細見学部会長

集会1日目は、小畑雅子全労連議長が「たかろう労働組合のバージョンアップで23国民春闘勝利を」と題して記念講演を行いました。23国民春闘に向かう構えとして、たかろう労働組合のバージョンアップ(①ストライキなど交渉力を高めたたかろう組織に

なること、②産別統一闘争と地域統一闘争への結果を強め、企業内労働組合の弱点を克服すること、③組合員に依拠した組織強化拡大に成功できる組織になること)が必要だとし、国民春闘で掲げる要求や、その闘い方などを具体的に紹介しました。その後、参加者は、分散討論で感想交



流などを行いました。集会2日目は、細見学部会長が基調報告を行いました。冒頭、「ストライキの強い構えが要求実現につながった」と22秋闘での全国の取り組みを紹介。23春闘に向けては、要求実現のためにストライキを配置し、産別統一闘争に結果すること、産別統一闘争結果で大幅な上げを勝ち取ることを、春闘に向けた取り組みを通して組織拡大することなど、提起しました。また、「要求とは何か、ストライキの意義など、丁寧な議論、対

話と学習を深め、組合員一人ひとりの要求に落とし込むことが大切と、強調しました。次に、青森健康労働組合の相馬貴之氏が、22春闘でのたたかいについて特別報告しました。団体交渉での誠意ない回答に、「コロナ関連の助成金で得た数億円の利益を職員

に還元せよ」と、夏季一時金の増額求め、怒りのストライキ。マスクにも大きく取り上げられ、患者や利用者からも応援を受ける中で、5万円の追加支給を勝ち取ったことを報告しました。

その後、参加者は、分散会でそれぞれの経験や取り組みなどを交流。「全国の仲間が、同様の悩みや問題を抱えながら頑張っていることが分かり、23春闘を勝ちとる強い意志が持てた」「効果のあるストライキの方法が見えてきた。組合員の積極的な行動なしでは、経営側に響くストライキはない」「色々な意見を聞き、どのように取り組んでいけば良いか、自分の課題がみえた」など、感想が寄せられました。

## 精神部会 団体訪問

### きょうされん 日本精神科看護協会



きょうされん 労働組合は大切 健全な労働組合頑張ってる 厚労省交渉ののち、精神部会は関係団体2つを訪問しました。きょうされん訪問では、藤井専務理事ら3人と懇談しました。障害者施設でも、人手不足や、不十分な制度によるしわ寄せが当事者にきていると話がありました。 つづいて、日本精神科看護協会を訪問し、中庭本部長と懇談しました。「医療連は自分たちの置かれている状況を取り上げてくれると感じている」と感じていること、考え方や目的は同じところにあるので、何かお手伝いできることがあればしたい、と話していました。

## 介護制度改善へ 署名積み上げよう

2月1日、中央社協協の呼びかけのもと「介護保険制度の改善を求める請願署名リストターゲット集会」が完全オンラインで開催されました。

集会は、この間の「介護保険制度改善を許さない」運動の広がりから、制度改善を阻止した運動の成果に確信をもつこと、制度改善が依然として予断を許さない状況であるため、改めて情勢学習と署名推進の意思統一を目的に開催されました。

中央社協協・介護障害者部会部員の林泰則氏(全日本民医連事務局次長)が情勢学習

を行い、全面的な制度改善を阻止することができた経過を振り返り、その一方で一部の改善案が継続審議とされ、政府は「遅くとも夏までに結論を出す」等としていることから、すべての改善案の撤回と、制度の改善・建て直しに向け、引き続き運動を広げていくことの重要性が話されました。

その後、介護労働者の立場からの報告として、日本医労連の寺田雄中央執行委員(介護対策委員会事務局長)は、「介護現場は人員不足にコロナが追い打ちをかけた介護労働者はもう限界だ」と実態を訴

えたうえで「介護保険制度を改善し舵を切り、2倍以上の報酬改訂に向け運動を強くすすめていきたい」と報告しました。事業者、利用者家族の立場からの報告と続き、認知症と家族の会の鈴木森夫代表理事から「医療・介護を立て直すチャンス、一緒に頑張りたい」と連帯のあいさつがありました。

最後に中央社協協の林信悟事務局長から、春のたたかい「4つの柱」として、①請願行動をこの春に集中する、②全国で大規模宣伝に打って出る、③介護改善運動の共同を広げる、④通常国会と地方議会を包囲する、が提起されました。

## 厚労省交渉

「検討」ではなく、「実行・達成」を



日本医労連精神部会は、1月30日に精神医療福祉の充実を求めて、厚労省交渉を行いました。

精神科は一般科に比べて人員配置基準や診療報酬が低く抑えられており、患者にもそのしわ寄せがきています。参加者は、入院が長期化していることや、患者の高齢化とそれに伴う合併症の併発など、日々の看護にはさらに手厚い人員や他職種が必要だと訴えましました。また人員不足により事件や事故が起きていることを挙げ、現行の配置基準は最低限の安全を保つ基準ではなく、いままや職員の犠牲のもとで安全性が保たれていると指摘しました。 リハビリ現場では、コロナ禍で集団作業が

できず困っている実態を伝えると、厚労省は「個別具体的な現場の実態は把握していないので、新鮮な意見だ」との受け止めでした。

### 精神保健医療福祉の改善を求める国会請願署名

厚労省交渉ののち、精神部会は関係団体2つを訪問しました。きょうされん訪問では、藤井専務理事ら3人と懇談しました。障害者施設でも、人手不足や、不十分な制度によるしわ寄せが当事者にきていると話がありました。 つづいて、日本精神科看護協会を訪問し、中庭本部長と懇談しました。「医療連は自分たちの置かれている状況を取り上げてくれると感じている」と感じていること、考え方や目的は同じところにあるので、何かお手伝いできることがあればしたい、と話していました。

### 精神保健医療福祉の充実を

精神保健医療福祉の充実を

精神科病床数	14,100
精神科医師数	1,000
精神科看護師数	10,000
精神科介護士数	10,000
精神科福祉士数	10,000
精神科作業療法士数	10,000
精神科臨床心理士数	10,000
精神科言語聴覚士数	10,000
精神科作業療法士数	10,000
精神科臨床心理士数	10,000
精神科言語聴覚士数	10,000

## 精神保健医療福祉の改善を求める国会請願署名

「精神保健医療福祉の改善を求める国会請願署名」が新しくなりました。今国会での提出を目指しています。署名にご協力をお願いします。  
●取り組み期間 2023年1月～5月中旬  
●目標 全体で10万筆  
※詳細は日本医労連発第130号をご参照下さい。



読者のページ

太さんの記事「医療の眼」非常に興味深く読ませていただきました。戦争前後にしないように！(香川・谷脇美鈴)

●何にもかにも値上げ値上げです。給料以外。本当に困ったもんだぜー！ (北海道・内村章)

●安心して働けるため人員増、賃金上昇、夜勤改善のために医療連の方々の活動を広報でいっつもみています。いつもありがとうございます。(若手・佐羽内彩夏)

●クオカード当たりますように!! そして今年一年、みんなが幸せになれますように!! (山形・金内泉)

### ケアアクションオンライン署名 ケア労働者の大幅賃上げアクション

「こんな低賃金では働き続けられません！ ケア労働者の大幅賃上げと職員配置基準の引き上げをしてください」

ケア労働者の大幅賃上げをめざし、オンライン署名に取り組みましょう。

取り組み期間 3月末まで  
オンライン署名アドレス

<https://chng.it/JtWXdZbSzs>



## 新春プレゼント企画 23春闘に向けたアンケート

後半

### 結果発表

「医療労働者」1792号で、「2023年新春プレゼント企画」23春闘に向けたアンケートを実施しました。寄せられた回答を前号1795号に続き紹介いたします。

問3 23春闘行動や集会時、「あつたらいいな」と思っグッズは?

○よく書けるボールペン、○カラフルな旗、○推しグッズのようなうちわ、○ライト、○仮面ライダーのような赤いマフラーとか目立つもの又は全員お面など(恥ずかしいから参加したくない若手も参加

できるように工夫する)、○こなつちロルチョコ(配りやすい)、○ホッカイロ、○ロゴ付きラリースの手袋、○大きな音が出て目立つ物、○口ゴ入り不織布マスク、○軍手、○団結マスク、○ショルダーバッグ(小物が入りアピールできるもの)、○たすき、○配布用ポケットティッシュとシール、○タオル、○帽子系、○うきき耳、○ブランケット、○リストバンド、○色変わるペンライト、○桜色のヒプス、○かっこいいプラスチック、○「ペアを行え!」横断幕、○コンサートみたいにか

問4 2023年にチャレしたいこと

★体力作り、★終末期医療の資格取得、★イギリスなど世界的にストを行なって賃金アップしているように国民を味方につけたストライキ!何度もやらないと効果はない!★会議で全員が発言する、★ダイエット、★むしろチャレンジしたくない、★久石譲「s

ummer」をピアノで弾けるようになって、街中のピアノでカッコよく弾いて颯爽と去る!★本格スパイスカレー作り。落ち着いて作れる時間と気持ちの余裕も欲しい、★発酵食品ソムリエ、★定期的な運動の「継続」、★組織強化、★ダンス、★読唇術と手話★英検1級、★福祉国家への留学、★健康維持、★毎日運動★ツイッター、★メーデーで歌う、★ストライキとマラソン(自己記録を更新したい)、★英語の資格取得、★キャンプ、★音楽活動を充実させる月、★しななみ北海道をサイクリング、★断捨離とミニマム生活

## 加入者からのお手紙

### 医労連共済だよ!

組織一律共済から給付

職場の人に伝えたい

この度、入院・手術、休業3カ月しました。労働組合で組織一律共済に加入して頂いたので、思わぬ給付金を受け取ることができました。ありがとうございました。共済加入を勧めたいと思います。

【広島】

【全医労】

暮らしの一助になった

医労連あって良かった

医労連共済以外の医療保険には加入していません。給付金が高いので、とても感謝しています。物価高も続いているので、給付金は本当ありがたいかたか。【北海道】

【佐賀】

## 医療の眼

世界規模で響き合い共感を広げるケア労働者

日本の労働者の生活は四半世紀に及び賃金が下がりが続いている。コロナ禍と物価高騰により「物価は上がるが賃金は上がらない」現状が続いている。世界に目を向けるとコロナ禍の中で奮闘するケア労働者の賃上げが既に実施されている。米国の医療機関では12%程度の看護師の賃上げを実施。それでは不十分と7000人の看護師が賃上げや増員を求めてストライキに立ち上がり全米に波及している。英国の看護師も歴史上初のストライキに立ち上がり英国全土へストライキの波が広がっている。「労働者が団結してたたかえば勝てる」と、患者・地域住民からも支持されるケア労働者のストライキが世界的な動きと響き合い共感を広げている。

医労連の足跡から学び教訓と確信にしよう

日本医労連の歴史を紐解くと1960年の「病院スト」や1965年の「ニッパチ闘争」など、賃金闘争と大幅増員・夜勤改善闘争の原点となるたたかひがある。60年前当時、低賃金、人権抑圧がまかり通る医療現場の

## いまこそ労働組合の力を発揮させ大幅賃上げの大波を起こそう

中で「無賃カールはだめ」「結婚の自由」「通勤の自由」「妊娠輪番制」などの改善を求めて当事者である看護師が職場の怒りの声を集めて立ち上がった。患者・国民からも支持される世論を巻き込む運動を全国に広げ勝ち取ってきた歴史はいまに受け継ぎ教訓とする「産別統一闘争」の原点。統一行動・統一妥結の実力闘争を波及してたかひ「賃金を上げて診療報酬を引き上げさせる」30年前のナースウェーブ闘争では1989年に「もう我慢できない看護師は主張する白衣の行動」に看護師13000人が銀座アモに立ち上がり翌年には30000人が日比谷野音に結集。1500の自治体議会決議に560万の署名を積み上げ2万人の組合員が立ち上がった。1992年には新語流行語大賞銀賞に選ばれた日本中が注目する「看護師不足」を社会問題にする運動を展開し「看護師確保法・基本指針」が制定されるなどの世論を動かした。同時に賃金闘争でも92春闘は過去最高水準の平均額1万4782円6.69%の賃上げを勝ち取った。93年には17万6772人の過去最高の峰を築いて仲間を増やして要求を前進させる「産別統一闘争」を発展させてきた学ぶべき歴史がある。

成果を確信に、大幅賃上げの大波を起こそう  
日本医労連は団結でき  
る職場討議を尽くし職場の譲れない要求でストライキを構えて生活改善に結び付く大波なベースアップを求める23春闘としている。病院ストの経験は「労働者の賃金が低くから低医療政策がまかり通る」という教訓を得て、労働者が団結し統一要求・統一行動・統一妥結の実力闘争を波及してたかひ「賃金を上げて診療報酬を引き上げさせる」たかひを導き出した(7月に12.5%・同年末に追加2.3%)。いま私たちが取り組むケア労働者アクションは不十分な中身ではあるもの診療報酬・介護報酬を臨時に改定させたことは医労連の歴史上、病院ストに次ぐ大きな成果であり「声を上げれば変えられる」と確信を持とう。大幅賃上げの狼煙は上がっている。世界の動きに共感し医労連も立ち上がる時だ。いまこそ労働組合の力を発揮させ大幅賃上げの大波を起こす絶好の春闘にしよう。この間様々な春闘討議の場で「全国すべての支部でストを構える」「医労連のすべての看護師が立ち上がる時だ」などストライキを背景に春闘をたたかう声を多く耳にする。1歩でもみんなが足を踏み出す春闘にしよう。職場の怒りの声を集めて世論を巻き込む大幅賃上げの大波を起こす春闘をつくりたい。油石博敬